

張智威

【座長】

Edward Y. Chang

現職： HTC 健康医療事業部 DeepQ 総経理
スタンフォード大学コンピュータサイエンス学部
客員教授
日本ユニコーン企業 SmartNews
チーフ AI アドバイザー

学歴： スタンフォード大学コンピュータサイエンス修士/
電気工学博士



主な職歴

張博士は HTC に入社する前、Google 株式会社の Google Research 部門で主任を 6 年半ほど勤めていた。主導していたプロジェクトは、スケーラブルな機械学習 (scalable machine learning)、屋内ローカライゼーション (Indoor localization) および Google Q&A など。張博士はビッグデータを駆使して人工知能の研究を進めてきたパイオニアの一人であり、2006 年からそれに関する研究、特許とオープンソースソフトウェアを開発し、2010 年と 2011 年に Google でスタンフォード大学の ImageNet ギャラリーの注釈をサポートしたことで、近年の AI 分野の飛躍的な発展に貢献した。彼が開発した大規模な並列計算アルゴリズムは、LDA (Latent Dirichlet Allocation)、サポートベクターマシン (SVMs)、スペクトラルクラスタリング (spectral clustering)、頻出パターンマイニング (frequent itemset mining) 及び自動機械学習 (AutoML) を含む。それらに関するオープンソースは世界中で 3 万回以上ダウンロードされている。

張博士は業界に入る前、スタンフォード大学でコンピュータサイエンスの修士号と電気工学の博士号を取得。1999 年にカリフォルニア大学サンタバーバラ校の電気工学およびコンピュータ工学科で授業し、3 年でテニユア (tenure) を取得、6 年ほどで正教授に昇任した後、2006 年 Google 株式会社に入社。張教授は、機械学習の展開に貢献した為、米国電気電子学会 (Institute of Electrical and Electronics Engineers, IEEE) のフェローに選ばれた。

備考

張博士が現在担当している研究開発のプロジェクトは、人工知能、自然言語処理、大規模な並列計算、ブロックチェーンとそれらの技術を精密医療に応用する等。